

新潟大学医学部 “日本一”の 医師育成拠点 創設基金

ご支援のお願い



新潟大学医学部は新潟県と連携し、令和5年度から入学定員を
全国最多となる140人（地域枠40人含む）に増員します。

規模の“日本一”にとどまらず教育の質を拡充して

「社会から求められる医療人」を育成する“日本一”の拠点となることを目指します。

県民の皆さま、企業、団体、自治体等、多くの皆さまには

こうした趣旨をご理解いただき、温かいご支援をよろしくお願いいたします。



真の強さを学ぶ。

新潟大学
NIIGATA UNIVERSITY

“日本一”の医療人育成拠点となるためには、次のことが重要と考えます。

- 〃 地域マインドをもって、地域社会の声・ニーズに対応できる医師の育成
- 〃 総合診療能力や社会医学的スキルを活用して、社会を支える能力をもつ医師の育成
- 〃 医学部が、地域社会の声を活かした医学教育を展開し、地域から信頼を得て、その支援を人材育成に活かす体制の構築

このたび、「“日本一”の医師育成拠点創設基金」を設置して、医療人育成のための教育環境と体制の整備及び強化を図るためのご支援を広く募ることにいたしました。医学部では本基金を活用して、激動する社会変革に対応し、地域に貢献できる医師を育成することで、世界に誇れる医学教育・研究を進めていきたいと思ひます。県民の皆さま、企業、団体、自治体等、多くの皆さまには、こうした趣旨をご理解いただき、温かいご支援をよろしくお願いいたします。

寄 附 金 の 使 途

- ・講義室・実習室のIT環境整備
- ・バーチャルリアリティ(VR)を活用する実践的な実習機器の開発・導入
- ・医療シミュレータの充実など、より高度なトレーニング環境の整備
- ・デジタルテクノロジーを活用する遠隔診療実習の体制の整備
- ・DXを活用した未来型地域医療実習のモデル構築など



VRを活用した医療手技実習



シミュレーターによる急変対応の実習

より実践的な講義・臨床実習法を開発し、さらに参加型実習を充実することで、地域医療で重要となる総合的な診療能力や、高度医療で有用な先端的な診療能力を豊富に経験し学習できる環境や体制を整備します。

最先端の教育環境整備と高い専門性を有する教員を登用することで、未来社会を担う医師に不可欠な総合診療や感染症対応の能力、救急医療や災害時医療に対応できる能力を習得させる体制を強化します。

基 金 の 概 要

[名称]

新潟大学医学部 “日本一”の医師育成拠点創設基金

[募集期間]

令和5年2月～令和8年3月

※期間終了時に総括し、以後の取り扱いを決定します。

[目標金額]

3億円

[税法上の優遇措置]

このご寄附は、税法上の優遇を受けられます

詳しくは、
新潟大学医学部 “日本一”の医師育成拠点創設基金
のウェブサイトをご覧ください。

新潟大学 “日本一”の医師育成拠点創設基金
https://www.niigata-u.ac.jp/university/donation/med_no1/



寄 附 金 の 申 込 方 法

新潟大学ホームページ内の「寄附の申し込み」ページに設置した申し込みフォーム、または右記のQRコードからお申し込みいただけます。

新潟大学 TOP > 大学案内 > 寄附・サポート
> 新潟大学基金 > 寄附の申し込み

<https://www.niigata-u.ac.jp/information/2022/99211/>

「ご寄附の目的」欄には、必ず「新潟大学医学部 “日本一”の医師育成拠点創設基金」の項目にチェック願ひます。——支払方法については申し込みフォームの「お支払い方法の選択と入力」から下記のいずれかをご選択ください。

▶ クレジットカード

ご利用のカード情報をご入力いただき、そのまま決済が可能です。

▶ コンビニ払い込み

セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、セイコーマートでの払い込みが可能です。

▶ ネットバンキング・ATM

Pay-easy でのお手続きとなります。

▶ 銀行振り込みまたは郵便為替

後日、振込用紙をお送りします。



お 問 い 合 わ せ 先

・医師育成拠点事業に関すること

新潟大学医歯学系総務課
電話 025-227-2001 FAX 025-227-0715
E-mail shomu@med.niigata-u.ac.jp

・寄附手続きに関すること

新潟大学サポーター連携推進室
電話 025-262-6010 FAX 025-262-7796
E-mail kikinjimu@adm.niigata-u.ac.jp